

令和6年1月16日
企画部企画課
0438-23-7468

令和6年能登半島地震による断水に伴う 応急給水活動の支援について

かずさ水道広域連合企業団が、令和6年能登半島地震による断水に伴う応急給水活動を実施するため、令和6年1月16日（火）から職員4名、給水車1台、サポートカー1台を石川県羽咋郡志賀町に派遣しましたのでお知らせいたします。
詳細については、別添の報道資料をご覧ください。

▼ 令和6年1月16日 朝6時からの出発式の様子(かずさ水道広域連合企業団本庁舎)



写真右：渡辺 芳邦 広域連合企業長(木更津市長)

写真左：斉藤 高根 広域連合企業団議会議長(木更津市議会議員)



令和6年1月16日
かずさ水道広域連合企業団計画課
0438-38-4605

令和6年能登半島地震による断水に伴う 応急給水活動の支援について

令和6年能登半島地震による断水に伴い応急給水活動の支援に関する要請が、1月12日に公益社団法人日本水道協会関東地方支部から同協会千葉県支部（事務局：千葉県企業局）にありました。

この要請を受け、かずさ水道広域連合企業団では、1月16日から職員4名、給水車1台、サポートカー1台を石川県羽咋郡志賀町に派遣しました。

1月16日、朝6時からのかずさ水道広域連合企業団本庁舎での出発式では、出席した渡辺芳邦広域連合企業長（木更津市長）、斉藤高根広域連合企業団議会議長（木更津市議会議員）から派遣職員に対し、被災者へのおくやみやお見舞いの言葉とともに、「当地域も令和元年台風15号や令和2年度の大規模漏水事故では、県内外から多くの水道事業者の皆様にご支援をいただいております、これらの支援へのお礼も込めて、かずさ水道を代表し、被災された方々に寄り添って任務にあたっていただきたいと思います。」など激励の言葉があり、最後に、被災地域での活動にあたっては、安全を第一とし体調管理にも十分留意するようにとの挨拶の後、多数の職員に見送られ出発しました。

また、前日の1月15日には、1トンの組立式仮設水槽2台を石川県羽咋郡志賀町に送り届けるため、職員2名が出発しています。